

関連イベント

「ピアニストってどんな人？ 子どもたちとの交流会」

参加無料
要事前予約

11月16日公演出演のピアニストたちの演奏を間近に聴き、直接質問できるイベントです。ピアノを習っていないなくても、弾けなくても大丈夫。ピアノが大好きな人、ピアノをもっと知りたい人、将来ピアニストになりたい人など、ピアノに興味がある皆さんのご参加をお待ちしております。普段の演奏会とは一味違った迫力を感じ、ピアノやピアニストについて知りたいことを質問してみませんか？



© 藤本史昭

2024.11.15 (金)
17:00 ~ 18:00

横浜みなとみらいホール
レセプションルーム

対象：小学生～中学生 定員：30名（保護者等のご同伴は2名まで可）
※定員に達し次第受付終了。※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。
※当日は通訳がつきます。※公演の出演者が全員、揃わない場合がございます。

イリーナ・チュコフスカヤ 公開マスタークラス

聴講料 ¥1,000
要事前予約

ショパン国際ピアノコンクール入賞など華やかな経歴とともに、現在は日本でも教鞭を執り国際的な活躍を続けるイリーナ・チュコフスカヤ氏を招き、公開マスタークラスを開講いたします。



2024.11.16 (土) 11:00 ~ 13:10

横浜みなとみらいホール レセプションルーム

定員：70名（定員に達し次第受付終了）
※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。※当日は通訳がつきます。

【受講生・受講曲】

前川 愛実
フレデリック・ショパン：3つのマズルカ 作品59
馬場 彩乃
カロル・シマノフスキ：変奏曲 変口短調 作品3

「子どもたちとの交流会」
「公開マスタークラス聴講」のお申し込み

横浜みなとみらいホール チケットセンター 045-682-2000
(電話 10:00 ~ 17:00 / 窓口 11:00 ~ 19:00 ※休館日・保守点検日を除く)

受付開始日 8月7日 (水)

◎チケット料金 (全席指定・税込)

一般	¥4,800
65歳以上の方	¥4,500
学生・障がい者手帳をお持ちの方*	¥2,500

*横浜みなとみらいホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い。

◎チケット発売日

横浜市民先行 (横浜市在住・在学・在勤の方対象)	7月9日 (火)
インターネット先行	7月16日 (火)
一般発売	7月20日 (土)

◎チケット取扱い・お問合せ

横浜みなとみらいホールチケットセンター <http://minatomirai.pia.jp>

電話 | 045-682-2000 (10:00 ~ 17:00) 窓口 | (11:00 ~ 19:00) ※休館日・保守点検日を除く

●チケットぴあ <https://t.pia.jp>

*車椅子席をご希望の方は、横浜みなとみらいホールチケットセンター（電話・窓口）にてお申込みください。

■下記につきまして、予めご了承ください ※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等変更になる場合がございます。※チケットは如何なる場合（紛失・盗難・破損等）も再発行いたしません。※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。※公演中止の場合に、旅費等の補償はいたしかねます。チケット券面記載金額のみ返金いたします。

託児サービス

ご予約・お問合せ | 株式会社 明日香 (あすか) 0120-165-115 (平日10:00 ~ 17:00)
生後6か月から12歳 (小学生) までのお子様をお預かりします。
事前予約制 (定員10名) 公演の3か月前から3営業日前まで受付。

Web予約 →
専用フォームは
こちらから

横浜みなとみらいホール

【公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団】

〒220-0012横浜市西区みなとみらい2-3-6
Tel.045-682-2020 Fax.045-682-2023
<https://yokohama-minatomiraihall.jp>



@yokohamamhh

交通のご案内

- みなとみらい駅 (東急東横線直通みなとみらい線) 下車、徒歩3分。「クイーンズスクエア横浜連絡口」改札 (地下3階) より左方向。クイーンズスクエア横浜内の吹き抜けエスカレーター (赤) を1階まで上り左方向、クイーンモール左奥。
- 桜木町駅 (JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄) 下車、徒歩12分。
みなとみらい方面の「動く歩道」から、ランドマークプラザ経由 (3階から1階へ) でクイーンズスクエア横浜、クイーンモール左奥。

横浜みなとみらいホール

ウェブフレンズ

横浜みなとみらいホールでのコンサートをさらに楽しみたいいただくための特典プログラム。ホールの最新情報やお得な情報などをメールマガジンでお届けします。

ご登録は
こちらから



The 42nd Yokohama International Piano Concert

横浜から世界へ羽ばたく若きピアニストたちの国際フェスティバル

第42回横浜市招待国際ピアノ演奏会

2024.11.16 (土) 15:00開演 (14:30開場) 横浜みなとみらいホール 小ホール

全席指定 (税込) 一般 ¥4,800 / 65歳以上の方 ¥4,500 / 学生・障がい者手帳をお持ちの方* ¥2,500

*横浜みなとみらいホールチケットセンター電話・窓口のみ取扱い。

横浜市民先行 (横浜市在住・在学・在勤の方対象) 7月9日 (火) / インターネット先行 7月16日 (火) / 一般発売 7月20日 (土)

横浜みなとみらいホール | 045-682-2000 (10:00 ~ 17:00) 窓口 (11:00 ~ 19:00) ※休館日・保守点検日を除く
チケットセンター | <http://minatomirai.pia.jp>

チケットぴあ <https://t.pia.jp>

主催 = 横浜みなとみらいホール (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)
共催 = 横浜市 企画 = 横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員会
協賛 = ヤマハ株式会社、日本ゾーディアック株式会社、株式会社ランディックス
後援 = 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

特設
サイト



助成 = 文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業
【地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業】) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



第42回横浜市招待国際ピアノ演奏会 The 42nd Yokohama International Piano Concert

2024.11.16(土) 15:00開演(14:30開場)

横浜みなとみらいホール 小ホール

「横浜市招待国際ピアノ演奏会」は、新しい文化を取り入れ発信し続けてきた横浜の街にふさわしく、世界中から将来を嘱望される才能を発掘し、広く紹介することを目的として1982年に創設されました。

国際的に活躍されたピアニスト、故・山岡優子先生の「世界の芸術家たちを育てていこう」という強い熱意から始まったこの演奏会でこれまでに紹介してきたピアニストたちは200人近くにのぼります。世界各国で華々しく活躍する錚々たる顔ぶれに、歴史の重みとこの演奏会が果たしてきた役割の大きさを感じずにはられません。

40年を超える長きに亘って存続することができるのは、聴衆の皆様の温かいご支援、そして創設当初から親身になって支えてくださっている廣瀬 修氏をはじめ、毎年楽器を丁寧に調整して下さるヤマハ株式会社の皆様、各協賛社様、横浜市及び横浜みなとみらいホール、そして素晴らしい耳で真摯に演奏家を選定して下さる企画委員会の先生方、皆様のご協力のおかげに他なりません。心より感謝申し上げます。

第42回となる今回も、才能に富んだ素晴らしい4名のピアニストが揃いました。それぞれの個性あふれる演奏にどうぞご期待ください。また、関連イベントとして、イリーナ・チュコフスカヤ先生による公開マスタークラスを行います。恒例の人気企画、小・中学生と出演者の交流会も引き続き開催いたします。

この秋もどうぞ横浜にお集まりいただき、未来に羽ばたく若いピアニストたちの音楽に耳を傾け、温かく応援いただけますと幸いです。

横浜市招待国際ピアノ演奏会

企画委員長 海老 彰子

EBI Akiko

Chair, Yokohama International Piano Planning Committee



企画委員会

委員：伊藤 恵 須田 真美子 弘中 孝 堀 了介 (50音順)

タチアナ・ドロホヴァ (ロシア ※在米)

Tatiana DOROKHOVA (Russia, currently in U. S.)

セルゲイ・プロコフィエフ：《ロメオとジュリエット》からの10の小品 作品75
S.Prokofiev: 10 Pieces from 'Romeo and Juliet' Op. 75

1991年、ヴォルゴグラードの音楽一家に生まれる。6歳でピアノを始め、ヴォルゴグラードの第14児童音楽学校(アンナ・チェルファス女史のクラス)、2009年に中央音楽学校、2016年にチャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院(アレクサンドル・ムンドヤンツ教授のクラス)を卒業。また、ドミトリー・パシキエフ、パウル・パドゥラコス、ディナ・ヨッフエ、リチャード・グールド、レオン・フライシャーなどのマスタークラスにも参加。2011年ハエン市国際ピアノコンクールで第2位および課題曲最優秀演奏賞を受賞。2017年ヨハン・ネボムク・フンメル国際ピアノコンクール第3位、2022年第28回ニューオーリンズ国際ピアノコンクール第2位、2024年グルヴィッツ国際ピアノコンクール第2位およびオーディエンス・フェイバリット・アワード(聴衆賞)など、数多くの国際音楽コンクールに入賞。レコード会社「メロディア」からリリースされたCDシリーズ「ロシアとソビエトのピアノ音楽アンソロジー」のレコーディングに参加。現在、ミズーリ州パークヴィルにあるパーク大学でスタニスラフ・ユデニチ教授に師事。

ガブリエーレ・ストラータ (イタリア)

Gabriele STRATA (Italy)

フレデリック・ショパン：ノクターン 第6番 ト短調 作品15の3

F. Chopin: Nocturne No. 6 in G Minor, Op. 15, No. 3

ピョートル・チャイコフスキー：ピアノ・ソナタ(大ソナタ) ト長調 作品37

P. Tchaikovsky: Grand Sonata in G Major, Op. 37

同世代を代表するイタリア人ピアニストの一人として急速に頭角を表しつつある。2018年に、イタリアの権威あるピアノコンクール、プレミオ・ヴェネツィアの第35回大会で第1位を獲得、イタリア共和国大統領の盾を授与された。またリオデジャネイロ国際ピアノコンクールで優勝および聴衆賞を受賞。ヨーロッパ各地で定期的に演奏活動を行っており、最近では、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団との初共演、ロンドンのバービカン・センターとカドガン・ホール、ヴェネツィアのフェニーチェ劇場、カーディフ(ウェールズ)のセント・デイヴィッズ・ホール、ムンバイの国立舞台芸術センターなどでの協奏曲デビュー、また、ロンドンのウイグモア・ホール、ミラノのサラ・ヴェルディ、アムステルダム・コンセルトヘボウでのデビュー・リサイタルなど活躍の幅を広げている。2019年、ボリス・ベルマン教授の指導のもと、19歳でイェール大学より音楽修士号を取得。ロンドンのギルドホール音楽演劇学校ではローナン・オハラに、ローマのサンタ・チェチーリア国立アカデミアではベネット・ルポに師事し、それぞれアーティスト・ディプロマを取得。

三浦 謙司 (日本)

MIURA Kenji (Japan)

ファニー・メンデルスゾーン＝ヘンゼル：3つの旋律 作品4

F. Mendelssohn-Hensel: 3 Melodies, Op. 4

ヨハネス・ブラームス：7つの幻想曲 作品116

J. Brahms: 7 Fantasien, Op. 116

アルゲリッチが審査員を務めたロン・ティボー・クレスパン国際コンクールにて優勝及び3つの特別賞を獲得、新たな才能としてその名を世界に知られることになる。これまで第4回マンハッタン国際音楽コンクール金賞受賞、第1回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール優勝など各賞を受賞。1993年神戸生まれ、4歳から自らピアノを始める。2011年、ロンドン王立音楽アカデミー、ベルリン芸術大学、カーティス音楽院すべて合格、ベルリン芸術大学にてクラウス・ヘルヴィヒ氏に師事、研鑽を積む。2012年夏、音楽の世界から一度離れる決意をし、ベルリン芸術大学を中退。日本で様々な仕事をしながらボランティア活動にも参加。2014年4月、同じくベルリンハンス・アイスラー音楽大学に入学、エルダー・ネボルシン氏に師事。ワーナークラシックス・ジャパンより2022年11月4日、新アルバム「アイデンティティ」をリリース。

オルランド・バス (フランス)

Orlando BASS (France)

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ：ゴルトベルク変奏曲 BWV 988

J. S. Bach: Goldberg Variations, BWV 988

イギリス出身のフランス人ピアニスト、作曲家、バリ国立高等音楽院でピアノをロジェ・ムラロ、室内楽をイタマル・ゴラン、伴奏法をジャン＝フレデリック・ヌビュルジェ、作曲をティエリー・エスケシュに学ぶ。現在、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学において、キリル・ゲルシュタインの指導のもとアーティスト・ディプロマを取得中。モダン楽器と古楽器の両刀使いであり、最近では、サン＝サーンスのピアノ協奏曲第2番と第4番を古楽器(ビリオド楽器)で演奏している。20～21世紀にかけて作曲されたピアノ独奏のための「前奏曲とフーガ」のアルバムがインデセンス・レーベルから、また自作曲を集めたアルバムがデュックス・レーベルからリリースされている。他にも室内楽奏者として、あるいは作曲家としても様々なアルバムが出ている。2023年メシアン・ピアノコンクール第1位。演奏家、作曲家としての活動に対してバンク・ポピュレール財団より選ばれ、2019年から支援を受けている。多くの室内楽曲とピアノ曲、いくつかのオーケストラ作品、3つのオペラなどを作曲するとともに、定期的に無声映画のためのライブ即興演奏なども行っている。

(途中休憩あり / 18:15頃終了予定)

